

特別展

夏のひととき

よりすぐりの布

阿波藍

×

いけばな

×

2022

8月1日(月)～21日(日)

徳島県立阿波十郎兵衛屋敷

開館時間 9:30～18:00

入館料 一般 410 円、高・大 310 円、小・中 200 円

特別展

夏のひととき

よりすぐりの布 × 阿波藍 × いけばな

協力 / colors, アン・モデルエージェント

藍染めは、天然藍による染色と相性の良い布（生地）が会って初めて本来の美しさが発揮される。本展示では、透け感が美しい「シルク・オーガンジー」、手紬ぎ手織りのタイ産の「綿布」、清涼感と光沢がある「苧麻（ちょま）」、韓国の特産品「安東布（あんどんぼ）」、五十年以上前の帯の「芯地（綿）」など、川人美洋子氏が国内外で探し出したよりすぐりの布を阿波藍で染色し“色の冴え、滲み、斑（むら）、褪（あせ）”といった天然藍ならではの味わいと、いけばな草月流 新田陸嘉氏が竹を主体とした作品とが融合した空間を創ります。よりすぐりの布、阿波藍、いけばななどが会って、またとない夏のひとときをお楽しみください。



川人美洋子 -Miyoko Kawahito-

天然藍と合成藍の違いを研究し明らかにするとともに、国内外のグループ展やファッションショーに参加。
著書：「阿波藍」、「阿波藍縫い絞り染のヒント」
「Awa natural indigo」、「藍の色、自然の色」



新田陸嘉 -Norika Nitta-

草月流 本部講師・徳島県支部長。
いけばな指導・会場装花・ディスプレイ・作品制作ほか、音楽、伝統芸能といった他ジャンルとコラボをしてのいけばなパフォーマンスを行うなど新たな可能性と表現を求め幅広く活動している。

●会場内では、藍染め小物・服・ストール・書籍など展示販売します。



阿波人形浄瑠璃公演

「傾城阿波の鳴門 順礼歌の段」

●毎日 11:00、14:00

●8月12日(金)～8月15日(月)の期間中 10:00、11:30、13:30、15:00

・公演時間約 35 分

・全席自由席

「夏のひととき」会期中は、藍染めの着物を着た人形が登場します。

徳島県立阿波十郎兵衛屋敷

〒771-0114 徳島市川内町宮島本浦 184

TEL.088-665-2202 / FAX.088-665-3638

<https://joruri.info/jurobe/>

開館時間 9:30～17:00 (7・8月は～18:00)

入館料 一般 ¥410 / 大・高 ¥310 / 小・中 ¥200



<交通のご案内>

●お車をご利用の場合

徳島駅から 15 分 / 「徳島 IC」から 5 分

●徳島駅からバスをご利用の場合

7 番のりば「川内循環バス」

→「十郎兵衛屋敷」下車すぐ (約 25 分)